

就職試験本格化

生徒・職員ともに熱がこもる

9月16日から始まる就職試験に伴い、8月28日(水)に地元の企業・事業所の方々による面接指導が行われた。曾於市商工会の職員を含む7名の講師と本校職員を3つの班に分けて、心構えや行儀作法、接遇の姿勢などの指導にあたった。

生徒は、まず、夏休みから本格的に面接練習など精力的に取り組んできた。はじめは、しどろもどろの状態が続き不安もある様子であったが、回を重ねるごとに自分の意見を少しずつだが話せるようになってきた。

この日は、外部の方を前にしての実践演習。緊張の面持ちでしたが、1つ1つのアドバイスに耳を傾け、メモを取りながら自分の事としてしっかりと聞き入っていた。今回の面接指導を大切に、進路実現に向けて励んでほしい。



慣れない仕事に悪戦苦闘 2学年 インターンシップ

本校は、7月23日から25日までの3日間、2学年がインターンシップ(職業体験)を実施。働くことの喜びや感謝されることのうれしさ、働くことへの心構えやマナー・コミュニケーションの大切さを体験的に学ぶ位置付けとして毎年行われている。

今回、財部町・都城市を中心に全21の企業で職業体験を受け入れてもらった。各企業の方々も、忙しい時期にも関わらず懇切丁寧に生徒に対応していただいた。また、仕事に対するアドバイスも多数いただき、本校としても1年後の就職・進学受験に対する意識付けとしての好材料となった。インターンシップを受け入れてくれた21の企業の皆さん、本当にありがとうございました。



創作紙芝居 第4弾始動

財部地域の特色を生かした創作紙芝居の第4弾の制作に向けて、この制作に参加している本校の美術部員と図書委員の計8名の生徒が7月26日(金)、中谷地区にある溝ノ口洞穴を見学を訪れた。生徒たちは、実際に洞穴の中に入り、神秘的な空間を肌で感

じ、写真を取ったりの風景をスケッチしたりと有意義な時間を過ごした。また、この日は溝ノ口集落の福岡義信さんから洞穴前で奉納される棒踊りや奴踊りの話を伺い、創作紙芝居制作の参考のために生徒たちは熱心に耳を傾けていた。

最後に、お礼の意味を込めて、洞穴周辺の清掃をし、地域の文化財について理解を深めこの地を後にした。第4弾がとても楽しみである。※このことは、8月1日付の南日本新聞に掲載されました。

きらら財高

第5号
平成25年
9月3日発行
鹿児島県立
財部高等学校

校訓

友愛
自律
創造



美化作業の参加に感謝 ミニバレーの盛り上がり拍手

PTA主催による美化作業に、お盆明けにも関わらず、たくさんの保護者・生徒が朝早くから参加した。今回、体育祭が9月7日(土)に行われるため、校庭を中心に草払いや草取りに精を出した。

今年は8月18日(日)の午前7時からスタート。お父さん方が機械で草を刈り、お母さん方や生徒で刈った草を集めて所定の場所に捨てるという作業。朝日が昇るにつれて暑さも増す中、汗を拭いながら黙々と作業を行う一人一人の姿に感銘を受けた。また、この日はミニバレーボール大会も実施。保護者同士や職員との交流や親睦を図り、生徒チームも含めて全4チームの総当たりで行われた。珍プレーや好プレーが相次ぎ、コート上では笑いが絶えなかった。



9月行事予定

- 28日(土) 大隅地区高校PTAブロック別研修会
- 22日(日) 定期演奏会(末吉総合センター)
- 13日(金) 全商情報処理検定
- 11日(水) 進路出発式
- 10日(火) 車体検査
- 9日(月) 朝課外開始
- 7日(土) 体育祭代休
- 3日(火) 体育祭
- 2日(月) 課題考査(国・社・教頭髪服装検査・課題考査理・英)